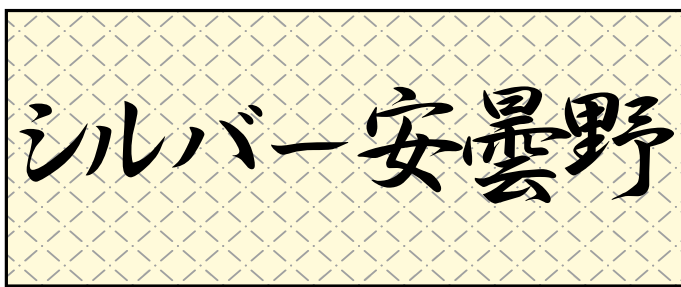




シルバー人材センターシンボルマーク

このマークは、全国のシルバー人材センターで働く高齢者が広く連携し、共に働き、共に助け合っていくことをめざして作成したものです。

デザインは、シルバー（Silver）の「S」とセンター（Center）の「C」で飛翔する鳥と、動き出す人の姿を表現しています。



第66号

令和5年1月1日

発行

公益社団法人

安曇野シルバー人材センター

住所

安曇野市豊科 4155-1

TEL 0263-72-5800

FAX 0263-73-6484



御宝田湧水池の白鳥

(写真提供：安曇野市観光協会)

新年のご挨拶

理事長 田野尻 正



令和5年、新しい年を迎えました。本年も色々な面でお世話になりますが宜しくお願い致します。

行動制限が緩和され人々の動きが活発になり、やや前向きな活動が増えたとはいえ、依然としてコロナウイルス感染、ウクライナ問題、いずれも収束の兆しは見えず、国内においては、円高、国葬、統一教会問題など、昨年とは混同とした1年でした。「禍福は糾える縄のごとし」、今年は新雪に暖かな日差しが差し込み、雪の結晶がキラキラと輝く朝のような、清々しく凛とした年になることを大いに期待したいものです。

安曇野シルバー人材センターの昨年の活動状況は、高齢者雇用安定法の改正等の影響もあり、会員数は約900人と、ほぼ横ばいに留まったものの、契約金額は、令和4年10月末現在で約4億円とほぼコロナ禍前まで回復しました。

これもひとえに、多くの会員の皆様が自らの能力を活かし、健康で意欲的に活動して下さった賜と心から感謝申し上げます。

私どものセンターも、全国のセンター同様多くの課題を抱えております。いかにして会員数を確保、拡大していくか、いかなる方法で新たな就業機会を確保していくか、会員の皆様が安心して活動できる環境をいかにして整備していくかという、古くて新しい課題に加え、会員の平均年齢が年々高まることから、特定分野での後継者不足や会員・事務局とのコミュニケーション強化の必要性など、新たな課題が考えられますので、これらの問題を真正面から受け止め、できることから行動に移すなど、常に将来を展望した施策を講じていくことが、今強く求められています。

会員OBの弛まぬ努力の結晶で築き上げられてきた30年の歴史を持つセンター、その後を継いで日々黙々と自らの活動に励んでいる現会員の地道な働きで、40周年という節目に向かう新しい年を迎え、安曇野シルバー人材センターの次代のために、一会員として何ができるかを改めて問い直す年としたい。

安曇野シルバー人材センター **設立30周年記念事業 進捗状況報告!**
 当センターの設立30周年を記念して各種事業が実施されました。前号で概要と途中経過を掲載させていただきましたので、7月以降の事業について報告させていただきます。



7月29日午後1時30分より豊科公民館大ホールにおいて、諏訪中央病院(茅野市)名誉院長の鎌田實先生を講師に「70歳、人生はもっと楽しくなる 働くことが健康につながる」と題して講演会を開催し、約260名が聴講されました。

講演の中で先生は、新型コロナウイルス禍で外出自粛中に筋肉量の減少や認知機能の低下により、フレイル(虚弱)になりやすいことが懸念されるとのことです。

鎌田實講演会
 働くことが健康につながる...260名が聴講



健康寿命を延ばすためには、社会とのつながりを多くすることが重要であり、「地域の行事にはなるべく参加するのが大事」とし、その他に、運動、太りすぎない、酒を飲みすぎない、タバコは吸わない等を示されました。

また長年理事長を務めたNPO法人「日本チェルノブイリ連帯基金」のウクライナ避難民の支援活動も紹介されました。

鎌田先生の軽妙で説得力のある話に皆さん満足された様子でした。



新年のご挨拶

安曇野市長 太田 寛

令和5年を迎え、謹んで初春のお慶びを申し上げます。

また、日頃から安曇野市政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、心から御礼申し上げます。

貴センターにおかれましては、関係の皆様が多なるご尽力、ご努力のもと、会員の皆様のご知識と技能、豊富なご経験を活かして地域社会の活性化に大きくご貢献いただいておりますことに敬意と感謝を申し上げます。

さて、昨年は、ワクチン接種が進んでいいるものの、新型コロナウイルス感染症の感染拡大は依然として予断を許さない状況が続く、活動の制約を余儀なくされる場面も多くございました。そのような中、感染防止対策を徹底しながら、多様な就業機会の提供による会員の社会参加や会員の確保などに励まれたと聞き及んでおります。

我が国が少子高齢化社会を迎える中、働く意欲のある高齢者が活躍できる「生涯現役社会」に向けた取り組みが求められています。

高齢者のニーズを踏まえた就業先の確保とボランティア活動を通じて会員の皆様の生きがいと地域のニーズを結ぶ貴センターの役割はますます大きくなっていくものと認識しております。引き続き、これからも皆様のお力添えをいただきますようお願いいたします。

安曇野市といたしましても、市民の皆様が安曇野に愛着や誇りを持ち、幸せに暮らすことのできるまちづくりに取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、安曇野シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます、新年のご挨拶いたします。

**地域から信頼される
 シルバー人材センターを目指します。
 みんなで「事故ゼロ」を
 目指します。**

明けましておめでとうございませう

理事	田野 正
副理事	有賀 朝一
専務理事	大向 弘明
理事	丸山 知子
理事	胡桃 壽明
理事	青柳 靖雄
理事	藤澤 靖雄
理事	尾日向 芳雄
理事	松田 清志
理事	山口 登
理事	山下 定義
理事	小林 和子
理事	赤澤 喜夫
理事	和田 一博
監事	和博
事務局	和博

本年もよろしく
 お願いいたします

サンクスイベント
 感謝の気持ちを込め会員166名がボランティアに汗!!

毎年10月を全国シルバー人材センターの「普及啓発促進月間」と位置づけ、5地域5カ所でボランティア活動を実施していましたが、今回は「安曇野シルバー人材センター設立30周年記念事業サンクスイベント 記念奉仕活動」と銘打ち、地域社会への日頃の恩返しと感謝の意味を込めて、5地区10カ所を実施しました。

総勢166名の皆さまに参加いただき、ボランティア作業に汗を流していただきました。会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。



感謝の気持ちを込めて30周年記念奉仕活動

サンクスイベント 記念奉仕活動実績
 ご協力ありがとうございました!

- 豊科 10月21日 37名
 - ・県立こども病院
 - ・豊科老人センター
- 穂高 10月24日 40名
 - ・穂高会館
 - ・穂高社協周辺
- 三郷 10月3日 46名
 - ・三郷福祉センター
 - ・三郷文化公園
- 堀金 10月27日 19名
 - ・堀金社協周辺
 - ・堀金中学校
- 明科 10月27日 24名
 - ・龍門淵公園周辺
 - ・市役所明科支所

30周年記念誌発行
 12月11日に
 お手元に
 お届け
 します。

**記念マレット
 ゴルフ大会**
 (互助会との共催)

8月に開催予定でしたが、コロナ感染者数増加のため延期となりました。令和5年に開催予定です。互助会と打合せの上、改めて連絡をいたします。

8月19日午前中に長野県シルバー人材センター連合会による安全・適正就業パトロールが行われました。当日は、明科地区の刈払機による草刈り作業現場の就業状況を確認しました。

県シ連安全・適正就業対策委員から「細心の注意を払って作業していることが伺える」との評価をいただいた。一方、「シルバーが作業中と分かるような注意喚起（コーンの設置等）をしてほしい」等との指摘がありました。

県シ連パトロールの前に、当センター独自の安全パトロールを明科以外の4地区で同時実施し、当センター安全・適正就業委員からいくつかの指摘をいただきました。指摘事項等は、今後の事故防止に役立て更なる安全就業につなげていきたいと思えます。

安全パトロール実施



県シ連安全委員が就業状況を確認

安全就業だより

コロナ前(令和元年度)までに回復なるか？ 契約額は前年度を約6%上回る！

令和4年度 事業実績 (4月～10月)

4月から10月までの契約額の実績は、3億9501万円円で、対前年度比6.0%増、金額で2231万円の増加となりました。ここ2年間は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で減少傾向でしたが、今年度に入りかなり持ち直し、コロナ禍前の令和元年度の水準まで戻りつつある状況です。

請負事業、派遣事業とも順調に推移し、請負事業は前年度比6.0%増、金額で2048万円増、派遣事業は前年度比6.4%増、金額で183万円伸びています。

会員数については、新聞等による新入会員説明会の積極的な周知を行いました。前年度に比べ4人増の892人と鈍い伸びとなりました。

今後も、会員の皆様のご協力をいただきながら、会員拡大と就業機会の確保を図ってまいりますので、一層の支援をお願いします。

10月までの事業実績

区分	令和4年度 (10月末)	令和3年度 (10月末)	増減	対前年比	
会員数	892人	888人	4人	100.5%	
請負	受案件数	3,130件	3,144件	△14件	99.6%
	契約金額	36,466万円	34,418万円	2,048万円	106.0%
	内訳				
	公共	6,300万円	6,169万円	131万円	102.1%
民間事業所	22,144万円	20,968万円	1,176万円	105.6%	
一般家庭	8,022万円	7,281万円	741万円	110.2%	
派遣請求額	3,035万円	2,852万円	183万円	106.4%	
合計 (請負+派遣)	39,501万円	37,270万円	2,231万円	106.0%	

安全就業に努めましょう



慣れと過信は 事故のもと

矢吹 寛会員 (豊科地区)

始業前 必ずやろう 危険予知 潜む危険を 見逃すな

最優秀賞 小林 和子会員 (豊科地区)

安全の手間は惜しまず 再確認

山田 詔一会員 (豊科地区)

優秀賞

令和4年度 「安全・適正就業標語」 入選作品の紹介

産業医 中野武先生からのメッセージ

今年インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の重複流行が懸念されます。前者について過去2年間大きな流行がなく、人間社会が維持していた免疫機能(集団免疫)が低下していると推測されるからです。

半年季節がずれる南半球の現状を見れば、やはりインフルエンザが流行しそうです。個人個人の対策が重要な力を握っています。

冬場の健康管理

- 換気・手洗い・マスクなどは当然として 可能であれば人混みや雑踏を避けること
- 室温に気を付け 空気の乾燥に注意する

前月号に掲載しましたが、昨年6月、安曇野シルバー人材センター衛生委員会が設置されました。労働者(センター職員及び派遣就業会員)の健康障害の防止や健康保持増進等の取り組みについて調査及び審議する機関です。

委員会活動の一環として、産業医(安曇野市医師会理事 中野武先生)からのメッセージを派遣就業会員に定期的に届けています。そのメッセージの一部を紹介します。

衛生委員会より

安全就業 全国統一スローガン

いつまでも 働く喜び 無事故から 見逃すな ヒヤリで済んだ あの経験

高齢者活躍人材確保育成事業 「好感度アップのおしゃれ術」開催!



「好感度アップのおしゃれ術」講演する田中真弓先生

シルバー会員の拡大を目的に、県シルバー人材センター連合会と連携して講座を開催しました。

11月17日「豊科ふれあいホール」において「好感度アップのおしゃれ術」をイメージコンサルタントの田中真弓先生を講師に25名が受講しました。

60歳を過ぎたら怖いものなし、おしゃれで何でも自由に自分を楽しむ方法をお聞きすることができました。また元気でさらに輝きたいシニアに向けたアドバイスもいただきました。

就業開拓・会員拡大について

「1会員1就業先開拓」「1会員1新規会員紹介」紹介者に商品券

会員の皆様に、年度当初に就業開拓及び会員拡大をお願いしたところですが、実績として伸び悩んでいる状況です。

このため、就業開拓及び会員拡大に向け、もう一度お知り合いの方等にお声掛け頂き、是非、「1会員1就業先開拓」「1会員1新規会員紹介」を目標に、更なるご協力をお願いします。

仕事や新入会員を紹介して頂ける方は、会員の氏名に新規開拓就業先又は新入会員希望者の住所・氏名・連絡先を任意の用紙に記入のうえ、事務局まで持参又は、社協各支所の「連絡箱」に投入いただくか、郵送やFAX(73・6484)等でお送り下さい。

なお、新規就業先との契約が成立した場合や紹介いただいた方が入会された場合、紹介いただいた会員に「商品券」をお贈り致します。

会員の声

シルバ－も現役だ！



豊科 小西 茂

バーバリーのスーツは不要、肩書名刺と杜用ワールドカードも要らない、毎日ステーキを食べる食欲も失せた。

今あるのは時間と心の余裕、人生晩年を迎え、偉い医大教授より会ってみたい人が必要だ、そこに生きる意味がある、ありのままの自分を人に伝える事が出来ている。

サラリーマン時代の価値にしみつかないとも出来ずし楽しい、体力は衰えてもいいその時々で大切なものがある、今そんな自身の適性を見つけてつつある。

堀金公民館の会議室等の予約管理業務をお手伝いしている、先輩諸氏も輝いている、館長、職員の皆様も礼節、人に恵まれ働けている。

「老いは成熟であって、活力の低下ではないらしい」いつまでも現役だ。

輝く同世代と共に



穂高 西條 幸生

健康のために身体を動かすことがしたくて登録しました。街を美化する緑化活動や子ども達と触れ合える事務業務、花壇の手入れを手伝ってきました。

働く姿を見かけた方から爽やかな挨拶を交わされると交流ができた嬉しさを感じます。

シルバ－世代になるとやりたいことや、やれることも限られてきます。毎日ぼんやりと過ごすよりマイペースで働き生き生きと暮らせ、明るい気持ちを持たせてくれる場が必要です。輝く思いを抱いたすてきな同世代と働く喜びを分かちあえるはずです。登録に迷っている方がおられましたら勇気を出して欲しいです。



事務局より

配分金の確定申告について

令和3年12月から令和4年11月までの1年間（1月振込～12月振込）の配分金支払証明書（派遣会員には源泉徴収票）を1月中旬までにご自宅に郵送します。

所得税法上、配分金収入は「雑所得」に、派遣就業で支払われた賃金は「給与所得」に区分されます。

申告の内容については、収入の種類別、合算等により個々に異なるため、申告の際に税務署に相談してください。

就業報告書の提出は早めに！

就業後は速やかに就業報告書の提出をお願いします。

締め切りまでに提出されませんと、配分金が1ヶ月遅れますのでよろしくお願いします。

配分金及び派遣給与の振込日

- 1月分は、2月20日（月）
- 2月分は、3月20日（月）
- 3月分は、4月20日（木）
- 4月分は、5月19日（金）
- 5月分は、6月20日（火）
- 6月分は、7月20日（木）

編集後記

会員の皆さま、あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、今年も健康で元気にシルバ－の仕事に就業しようと、決意を新たにしたことと思われます。

昨年は、安曇野シルバ－人材センター設立30周年を迎えた節目の年として、記念植樹・記念講演会・又サックスイベント「ボランティア活動」等の記念事業が、皆様から協力をいただき実施できました。一部事業はコロナ感染対応で延期せざるを得ない状況でしたが、引き続き計画実施する予定です。

新型コロナウイルス感染症は、第8波の感染が拡大し始め、まだまだ予断を許さない状況が続いています。この様な状況が一日も早く収まり普通の生活ができることを切に願っております。

皆様におかれましては、体調管理に万全を期していただき健康で元氣よく、シルバ－理念のもと、ケガ・事故等ないよう安全に就業できることをお祈り申し上げます。

総務・調査広報部会

- 藤澤 靖雄、松田 清志
- 小林 和子、丸山 知子